

私たちの道

—— MC WAY を感じる ——

プロフェッショナルとしての自覚

1. 事例

- ・持参書類の修正が何度かあったにも関わらず、最新版でない資料を持参してしまった。
- ・そのリカバリーのために支店の方で急遽対応していただく等現場での混乱を生んでしまい、MCとしての信頼感を損ねることになってしまった。
 - 準備を進めていた中で、最後の最後に自身で中身を精査しなかった（確認を怠った）ことが原因。
 - 一つ一つの作業に時間をかけ、丁寧な仕事を心がけるようにというアドバイスを受け、当たり前のことを確認する意識を徹底できておらず、自身の中で甘く考えていた部分があったことに気づいた。

2. MC WAY からの気づき

- ・今回の事例は今後の糧になるような「よい失敗」ではなく自身の怠慢による「悪い失敗」であり、そもそも本来あってはならないものである。
 - 自身の認識の甘さというのは必ずポロが出ると痛感。
- ・ビジネスマン・社会人であること
 - 自身の目の前にある事は全体の中で求められるものを理解して取り組んでいたのか。

3. 今後の取り組み

- ・当事者として何事も自分事に捉え、取り組む。
 - 自分の作業が終わればそれで終わりではなく、全体を認識できているか、作業としての取り組みだけになっていないのか常に自問する。
- ・自身の行動が組織に与える影響を自覚し、プロとして＝「MC パーソン」として仕事をするという覚悟をもって取り組む。